

「行革甲子園 2018」エントリーシート

【取組の内容】

1 取組事例名

社会問題の現場に！ スタディツアーで関係人口から定住人口へ

2 取組期間

平成 28 年度～（継続中）

3 取組概要

平成 28 年度、平成 29 年度ともに、信濃町に来て、様々な体験をしてもらうスタディツアーと町の認知度を上げ、さらに、ツアー参加者のコミュニティづくりを目的にした都市圏イベントを 3 回ずつ開催した。平成 29 年度は、イベントのうち 1 回を大阪で開催した。

4 背景・目的

平成 28 年度から、町に来てもらい、町のことを知って、最終的には移住してもらえるようなツアーと、ツアーの認知度を上げるための都市圏イベントを実施することになり、プロポーザルにより東京に本社を持つ株式会社 Ridilover と株式会社ココロマチに委託することになる。パートナーとして選んだ理由は、単なるモニターツアーではなく、認知の壁、訪問の壁、関わりの壁、仕事の壁を打破しながら、認知人口から、訪問人口、関係人口、定住人口へつなげるというツアーのコンセプトが明確だったことと、かつ、若いスタッフが中心に運営する会社であったことの 2 点である。

5 取組の具体的内容

○平成 28 年度

・スタディツアー

第 1 回ツアー 信濃町野菜マルシェ

都市圏在住参加者に対して、信濃町の農業や農作物とより深く・継続的に関わりたいという想いの醸成を目的として実施 参加者数 12 名

第 2 回ツアー 信濃町のリモートワーク「シナリーモ」

リモートワーカーと地域をつなぎ、互恵的な人材交流と地域づくりのモデルを模索することを目的として実施 参加者数 6 名

第 3 回ツアー シナノタカラサガシ

スキーやスノーボードだけでない冬の信濃町の生活文化に触れ、地域資源を感じていただくことを目的として実施 参加者数 9 名

・都市圏イベント

第 1 回イベント ローカルの“楽しみ方”と“癒し”を見つけよう 31 名

第 2 回イベント つながる信州夜会～食べて、話して、つながる信州・信濃町スタイル～ 20 名

第 3 回イベント SHINANO LIFE～長野県信濃町の暮らしをボードゲームでのぞいてみよう～ 28 名

○平成 29 年度

・スタディツアー 2 年目は、交流人口の創出とその仕組みづくりを目的として実施し、自主的・自発的な企画作りを重要視し、事業を実施

第 1 回ツアー 信濃町キッズマルシェ 13 名

第 2 回ツアー 「シナノリノベーション！」 14 名

第 3 回ツアー 「シナノユキアソビ」 23 名

・都市圏イベント

第 1 回イベント Meet up 信州信濃町～そば打ち体験&信濃町産夏野菜を味わう～ 21 名

第 2 回イベント Feel the Season of SHINANOMACHI～季節に寄り添う暮らしができる信州信濃町～(大阪) 15 名

第 3 回イベント 雪国・信濃町が醸す日本酒「松尾」を味わう～信州信濃町移住セミナー 20 名

6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

2 年目は、参加者と地元住民が触れ合えるような仕掛けをして、行政が間に入らずとも、参加者と地元住民の関係性が継続できるような内容を意識して実施した。

7 取組の効果・費用

【成果】

・平成 28 年度

定住人口 2 名 関係人口 13 名 他に長野市に移住 1 名

参加者によるコミュニティ発足 参加者独自の信濃町ツアー 1 回・東京イベント 1 回

・平成 29 年度

関係人口 20 名（平成 28 年度から 2 回以上参加者数） 二地域居住 1 名

【費用】

・平成 28 年度 10,800,000 円

特別交付税措置、直営の場合の person 費、移住者増による普通交付税・税収増などを勘案

・平成 29 年度 9,023,880 円

行政の自主運営部分増により減少

・平成 30 年度予算額 4,092,000 円

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

最初のうちは、スタッフと役場担当者の考え方に距離があったが、回数を数えるに従って、スムーズにコミュニケーションが図れるようになった。

イベントにおいて参加者を地元住民が受け入れてくれるかが心配だったが、最初から自然な感じで交流することができている。

関係人口の独自の活動の経費負担の軽減と継続性が課題である。

9 今後の予定・構想

平成 29 年度の 3 回目のツアーから、地域おこし協力隊員が中心になり企画運営を進めた。2 年間の協働により役場内もノウハウを得ることができたので、今年度は、ツアーも都市圏イベントもできる限り協力隊員と職員が中心になって企画運営する。

10 他団体へのアドバイス

特別交付税のメニューにもあるので、ぜひスタディツアーを実施してみてください。

11 取組について記載したホームページ

信濃町移住情報サイト「ありえない、いなかまち」

<https://shinanomachi-iju.jp/>

Ridilover

<http://ridilover.jp/>

ココロマチ

<https://www.cocolomachi.co.jp/>